

- 1 トラフィックコーン、視線誘導標、プラスチック製小型ハンブ、または同様のものを用いて、低速で鋭利な右左折を強いる
- 2 横断歩道を含む拡張された歩行者空間を明確に区分するための路面処理(交通塗料、エポキシ砂利など)。仮設縁石ランプを用いてアクセスしやすくする

交通量の増加や移動パターンの変化を考慮して、人が安全に歩行や自転車に乗れるように横断歩道を改善します。

即地的状況

- 応急サービス(薬局、病院、食料品店、公共交通の停留所、公園など)のある場所、あるいは付近の横断歩道。
- 特に複数車線の街路内の横断歩道の需要が高い街区中間部。
- 公共交通の停留所がある街路上の信号がない、高速あるいは交通量の多い、および/または衝突率の高い箇所。

鍵となる手段

- 垂直要素を用いて、歩道拡幅や交通島の境界線を明確にする。
- 走行車線を再編または狭小化によって、横断距離を短縮化して、速度低減する。
- 歩行者空間の境界を明確にし、横断歩道の視認性を高めるために、反射性のある交通テープや塗料を用いる。

実施計画: 数日間。

期間: 数週間、数カ月間、数年間。



出典: @MedySejai

フランス・モンリュイユ

モンリュイユは、塗装された横断歩道と交通島を弾性視線誘導標によって縁取ることで、歩行者のためのより安全な状況を生み出した。

計画

- ・ 横断歩道が欠如している、横断距離が長い、標示された横断歩道の上に大きな隙間があるなど、安全性/アクセシビリティに課題がある街路上や交差点を特定する。歩行者需要が高い箇所横断歩道を作成/改良する。
- ・ サービスが十分に行き届いていない地域、生活必須職の従業員やサービス施設、公共交通の停留所を優先する。

連携

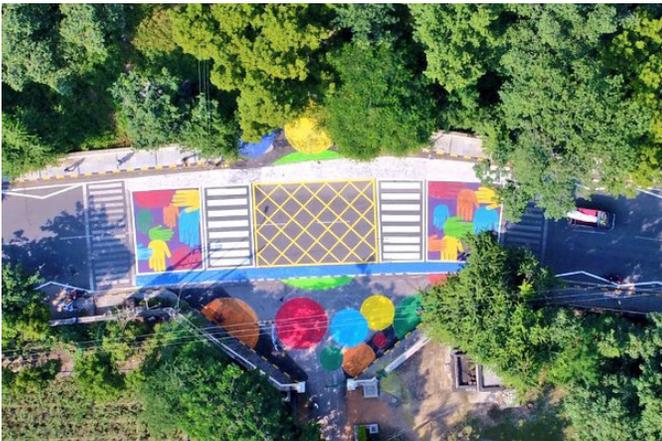
- ・ 既存の通信網やソーシャルメディアチャネルを活用する。
- ・ 交通安全の支援団体、ユニバーサルアクセシビリティ団体、その他の地域団体と協力する。対象地、ウェブサイトおよびニュースレターに通知を投稿して、コミュニティに情報提供して、フィードバックを求める。
- ・ 視認性を高めるため、横断歩道の近くに衛生面に関する通知を配置する。
- ・ 再プログラムされた感應信号機の場合、ボタンを押す必要がないことを示すサインで押しボタンをカバーする。

設計 + 実装

- ・ 歩道や中央分離帯を駐車帯や交差点に拡幅し、歩行者や自転車の横断距離を短縮化して、利用者の無防備な露出を減らす。
- ・ 重分離用資材を、端部、車や歩行者の通行量が多い交差点、その他影響を受けやすい箇所に、優先して設置する。
- ・ 数ヵ月あるいは数年の間隔で、モジュール化されたプラスチック製、ゴム製またはコンクリート製の交通島の設置を検討する。
- ・ 直近に短縮化した信号周期を維持し、歩行モードを搭載した歩行者信号を設置して、活動水準が上昇する角地での歩行者の混雑を減少させる。

モニタリング

- ・ 重要な基準: 歩行者数、需要、衝突/交錯、デザイアライン。
- ・ 横断歩道の内外での歩行者の横断を監視し、横断歩道の位置や設計を調整し、歩行者が安全な対人距離を確保して横断できるようにする。



出典: @0to5ChildDevp



出典: アンダ・チュ
/バイエリアニュースグループ

インド・ウダイプール

ウダイプール市営公社は、保育者や子どもたちが歩いて通学するための快適で安全な環境を実現した。

米国・カリフォルニア州・オークランド

オークランドでは、横断歩道での歩行者の視認性を高めるためにトラフィックコーンを用いて、人が食品店や食料配布所、コロナウイルスの検査所など、生活必須サービス提供場所まで歩いて行けるよう支援している。